

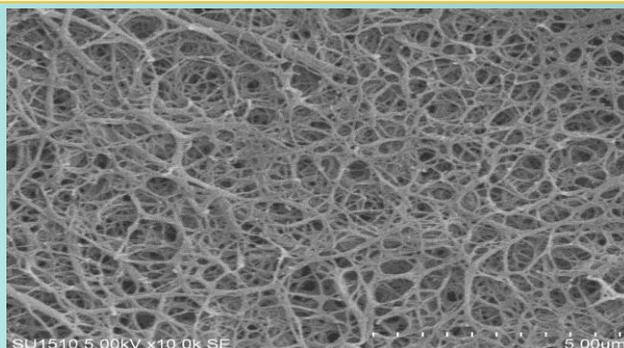
掲載日：2017/03

第54回

電子顕微鏡（SEM）の導入



日立ハイテクノロジーズ社製
SEM SU1510



スーパーマスコロイダーで作成したセルロースナノファイバー
約50nm～100nmの繊維がはっきりと観察できます。

昨年末、日立ハイテクノロジーズ社製のSEMが当社へ納入されました。SEMとは走査型電子顕微鏡（Scanning Electron Microscope、SEM）の事で、光ではなく、電子ビームによって物の形状や表面情報を観察する事が出来る装置で、従来使用していたマイクロスコープが20倍～3000倍位の画像を簡単に得られるのに対して、SEMは50倍～10万倍程度の画像を非常に焦点深度が深く撮影することが出来ます。これにより従来観測が難しかったナノファイバーの形態観測や、酸化金属粉やシリカの表面観察なども粉碎テストを行いながら実施することが出来るようになりました。